
【 小さな保育園専用エクセル会計 】
ReadMe（使用許諾契約を含む）

Copyright © 2021 S.Uchiyama All rights reserved.

ここでは、「小さな保育園専用エクセル会計」を使用する上での重要事項について説明しています。
このソフトウェアを使用する前に、必ず最後までお読みください。

目 次

このソフトウェアを使用できる保育園
このソフトウェアで作成できる計算書類等
アンインストール
動作環境
連絡先
ソフトウェア使用許諾契約

このソフトウェアを使用できる保育園

このソフトウェアを使用できるのは、以下の条件を満たす最も小さな保育園に限られます。

- ・一つの施設で社会福祉事業である保育園事業のみを行っており、他の社会福祉事業や公益事業および収益事業を一切行っていないこと

※本部をサービス区分としている場合と拠点区分としている場合のいずれにも対応していますが、保育園事業（施設）および本部以外のサービス区分を有している場合には対応していません。

このソフトウェアで作成できる計算書類等

このソフトウェアで作成できる計算書類、附属明細書、その他の帳簿は次のとおりです（フォーマット集で作成できる計算書類等を含みます）。

- ・法人単位貸借対照表（第3号第1様式）
- ・貸借対照表内訳表（第3号第2様式）
- ・事業区分貸借対照表内訳表（第3号第3様式）・・・本部拠点区分モードの場合のみ
- ・拠点区分貸借対照表（第3号第4様式）
- ・法人単位事業活動計算書（第2号第1様式）
- ・事業活動内訳表（第2号第2様式）
- ・事業区分事業活動内訳表（第2号第3様式）・・・本部拠点区分モードの場合のみ
- ・拠点区分事業活動計算書（第2号第4様式）
- ・法人単位資金収支計算書（第1号第1様式）
- ・資金収支内訳表（第1号第2様式）
- ・事業区分資金収支内訳表（第1号第3様式）・・・本部拠点区分モードの場合のみ
- ・拠点区分資金収支計算書（第1号第4様式）
- ・拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））・・・本部サービス区分モードの場合のみ
- ・B/S・P/L 残高試算表
- ・B/S 流動・C/F 残高試算表
- ・収支計算分析表

- ・ ・ ・ 上記の計算書類等については、月次の試算表を作成できます。
- ・ 指定した月の単月または累計の資金収支計算書 ・ ・ ・ 施設、本部の別に作成できます。
- ・ 法人全体資金収支予算書
- ・ 施設資金収支予算書
- ・ 本部資金収支予算書
- ・ 仕訳帳 ・ ・ ・ 法人全体、施設、本部の別に作成できます。
- ・ 総勘定元帳 ・ ・ ・ 法人全体、施設、本部の別に作成できます。
- ・ 固定資産台帳（減価償却内訳明細表）
- ・ 基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書【基礎資料】
- ・ 計算書類に対する注記（法人全体用）（別紙 1）
- ・ 計算書類に対する注記（拠点区分用）（別紙 2）
- ・ 財産目録（別紙 4）
- ・ 借入金明細書（別紙 3（①））
- ・ 寄附金収益明細書（別紙 3（②））
- ・ 補助金事業等収益明細書（別紙 3（③））
- ・ 事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書（別紙 3（④））
- ・ 事業区分間及び拠点区分間貸付金（借入金）明細書（別紙 3（⑤））
- ・ 基本金明細書（別紙 3（⑥））
- ・ 国庫補助金等特別積立金明細書（別紙 3（⑦））
- ・ 基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書（別紙 3（⑧））
- ・ 引当金明細書（別紙 3（⑨））
- ・ 積立金・積立資産明細書（別紙 3（⑫））
- ・ サービス区分間繰入金明細書（別紙 3（⑬））
- ・ サービス区分間貸付金（借入金）明細書（別紙 3（⑭））

アンインストール

「小さな保育園専用エクセル会計」の使用を中止する場合は、「小さな保育園専用エクセル会計」および関連するファイルを、すべてゴミ箱に捨てて削除してください。

動作環境

Excel : Excel 2019（Windows 版）以降推奨
OS : Windows 10 推奨

＊上記の条件に適合するすべての機種での動作を保証するものではありません。

連絡先

「小さな保育園専用エクセル会計」の Web サイトおよび E メールは、以下のとおりです。

URL : <https://sutaxoffice.web.fc2.com/teraco.html>

E-mail : mailto:aquamarine_blue2015@yahoo.co.jp

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、このソフトウェアおよび関連するファイルに記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

ソフトウェア使用許諾契約

税理士 内山茂樹（以下「甲」といいます）は、お客様に、以下の条件で、本ソフトウェアの使用を許諾します。

（契約の成立）

第1条 お客様が、本ソフトウェアの全部又は一部をコンピュータのハードディスク等の記憶装置へ保存したとき、又は本ソフトウェアを使用したときは、本契約の締結に同意したものとみなされ、本契約は成立し、効力を生ずるものとします。

（著作権の帰属）

第2条 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、すべて甲に帰属し、お客様は、本ソフトウェアを使用することのみ許諾されます。

（使用権の許諾）

第3条

1. 甲は、お客様に対し、本契約の条項に従うことを前提として、本ソフトウェアを使用する非独占的で譲渡不能な使用権を許諾します。
2. お客様は、お客様のコンピュータに搭載されたハードディスクその他の記憶装置に本ソフトウェアを保存し、使用することができます。

（禁止事項）

第4条

1. お客様は、本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリングをすることはできません。
2. お客様は、全体、部分を問わず、本ソフトウェアの二次的著作物の作成を行うことはできません。
3. お客様は、第三者に対し本ソフトウェアの使用を許諾し、又は第三者に対し本ソフトウェアを販売、貸与若しくはリースすることはできません。

（責任）

第5条

1. 甲は、お客様に対し、本ソフトウェアに関して、その動作その他の一切の保証を行いません。ただし、料金を支払ったお客様に関して、その料金に係る使用期限内に本ソフトウェアに不具合が生じた場合には、甲はその不具合を修正し、本ソフトウェアが正常に動作するよう努力する義務を負うものとします。
2. 前項ただし書きの規定は、お客様が本ソフトウェアに変更を加えるなど、本契約に違反して本ソフトウェアを使用していた場合には、適用されません。

（損害賠償）

第6条

1. お客様が本ソフトウェアに関連して直接又は間接に被った損害については、甲は、次項に定める場合を除き、一切の責任を負いません。
2. 料金を支払ったお客様に関して、その料金に係る使用期限内に、甲の責めに帰すべき事由に基づき、本ソフトウェアの不具合に起因して当該お客様に損害が生じた場合には、甲は、当該お客様が支払った当該使用期限に係る料金相当額を限度として、損害賠償の責任を負うものとします。
3. お客様が本契約に違反して本ソフトウェアを使用していた場合には、甲は賠償の責任を負わないものとします。
4. 甲の責めに帰すことができない事由により生じた損害、甲の予見の有無を問わず特別の事情から生じ

た損害については、甲は賠償の責任を負わないものとします。

(契約期間)

第7条 本契約は、お客様が本ソフトウェアをコンピュータのハードディスク等に保存・所持している限り有効に存続します。

(契約の解除)

第8条 お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、甲は、お客様に対し、何ら通知、催告を行うことなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。

(仕様)

第9条 本ソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更されることがあります。

(管轄裁判所)

第10条 本契約に関する一切の紛争については、佐賀地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

以 上